瀬戸内にキラリと光る小さな世界都市

広報
うちのみ

2005・October
10
平成17年10月5日発行 No.599

人・まち・自然 ―― 輝いて

みんなでジャンプ！
（内中ピック、クラス対抗の長なわとび）

9月21日、内海中学校において「内中ピック」が開催されました。「友と共に友達の輪を広げよう」をテーマに掲げた今大会、楽しい雰囲気の中にも、クラス一つとなって競い合う真剣さを感じさせる大会となりました。この日、友と一緒に協力し、競い合った思い出はいつまでも心に残ることに違いありません。

企画・編集/内海町総務企画課
〒761-4492 香川県小豆郡内海町安田甲144-90
☎0879－82－7002・FAX 0879－82－1120
URL http://www.town.uchinomi.kagawa.jp/
E-mail somu@town.uchinomi.lg.jp

平成16年度　内海町の
決算報告

私たちの町の家計簿とも言える平成16年度一般会計・特別会計の決算が、９月定例議会に提出されました。内海町では、限られた財源を有効に使い、『住んでよく訪ねてよいまちづくり』に努めました。

今月号では、皆さんが納めた税金をはじめ、国から交付される地方交付税や補助金などがどのくらい入り、どのように使われたのか、決算の状況についてお知らせします。

歳入　56億5,920万円

地方譲与税
85,682千円（1.5%）
地方特例交付金
38,259千円（0.7%）
自動車取得税交付金
36,667千円（0.6%）
利子割交付金
13,333千円（0.2%）
ゴルフ場利用税交付金
6,661千円（0.1%）
配当割交付金
2,810千円（0.0%）
株式等譲渡所得割交付金
2,177千円（0.0%）
交通安全対策特別交付金
1,598千円（0.0%）

一般会計の決算状況

平成16年度一般会計の決算額は、歳入が56億5,920万円で、歳出が52億7,233万4千円で、歳入から歳出を差し引いた収支は、3億8,686万6千円の黒字決算となりました。これを町民１人あたり（平成16年度末人口）に当てはめると、歳入は約45万円、歳出は約42万円となります。

また、前年度と比較すると、歳入で2億5,439万6千円（４.7%）、歳出では2億872万5千円（4.1%）の増額となっています。

なお、前年度繰越金や積立金取崩額などを除いた実質単年度収支では、1億221万6千円の赤字となっています。

12,451人の家計簿

町民１人あたり

歳入　45万円

歳出　42万円

平成16年度の主な事業

道路新設改良事業	59,258千円
港湾整備事業	50,163千円
災害復旧事業	39,067千円
幼稚園・小学校改修事業	33,697千円
合併処理浄化槽設置整備補助事業	23,646千円
漁港整備事業	21,372千円

屋根改修工事を行った福田小学校

特別会計のあらまし

特別会計は、行政の活動範囲が広くなり多くの分野にわたっていることから、特定の事業についての収支を一般の会計と区別して経理する必要のある場合、条例によって設けられます。

平成16年度特別会計決算額

（単位：千円）

会計別	歳入	歳出	収支額
国民健康保険	1,340,109	1,203,303	136,806
診療所	56,614	48,844	7,770
老人保健	2,045,458	2,046,571	△1,113
介護保険	765,237	722,629	42,608
訪問看護ステーション	21,985	19,166	2,819
老人介護支援センター	23,510	21,262	2,248
ホームヘルプステーション	35,334	26,201	9,133
簡易水道	34,978	27,687	7,291
水道事業（収益的収支）	421,681	335,594	86,087
内海病院（収益的収支）	2,945,818	3,029,508	△83,690
介護老健（収益的収支）	307,387	293,213	14,174

財政用語チェック

自主財源と依存財源

自主財源は町が独自に収入するもので、町税を主として使用料、手数料、分担金および負担金、財産収入、寄付金などがあります。依存財源は国・県から交付されたり、割り当てられたりするもので地方交付税、国・県支出金、町債などがあります。一般に、歳入額に占める自主財源の割合が高いほど財政が豊かな町といわれます。

国・県支出金

町が事業を行う場合に、国・県からその使いみちを決められて交付されるものです。

地方交付税

町の行うべき業務が遂行できるよう、国税の中から一定の割合により計算されて国から交付されるもので、使いみちについては国・県支出金と違い制約がありません。

町債と公債費

政府や銀行などから借り入れる町の借金で、将来利子をつけて町税などにより返済していくものです。歳入の方（借りるとき）では町債、歳出の方（返すとき）では公債費と区別されています。なお町債の発行には県知事の許可が必要です。平成16年度末現在の内海町一般会計の町債現在高は、約56億円となっています。

歳出　52億7,233万4千円

10月24日(月)から戸籍証明発行開始！

戸籍事務をコンピュータ化します

戸籍は皆さんが生まれてから一生を終えるまでの身分関係（夫婦・親子・兄弟姉妹など）を公証できる唯一のものです。

この戸籍に関する事務について内海町では住民サービスの向上と事務の効率化・近代化を実現するためコンピュータ処理をすることになりました。

戸籍事務をコンピュータ化すると…

○戸籍の届出が速やかに処理されます。

○コンピュータ処理により、記載内容などの確認が迅速化され、戸籍への記載が早くなります。このことにより、届出から証明書を発行できるまでの期間が短縮されます。

○戸籍証明の交付時間が短縮されます。

戸籍の証明は…

コンピュータ化に伴い、戸籍謄本、抄本名称や様式が下図のように変わります。また、今までの戸籍は「縦書き」文書体で記載されていましたが、改正後は「横書き」で各項目ごとに記載されます。漢数字も算用数字になりますので読みやすく、分かりやすくなります。

なお、今まで朱色で押印されていた公印が、コンピュータ用の電子印（黒色の印）に変わります。

コンピュータ処理による証明書の様式には、複写機による偽造を防止するため、地紋紙という特殊な用紙が使用されます。

今までの戸籍は…

これまで使われていた戸籍は、改製原戸籍（コンピュータ化へ改正された原本の戸籍）として、役場で永年保存します。もし、改製原戸籍の証明が必要となった場合には、今までどおり請求をしていただければ交付が受けられます。

今までの戸籍謄本

名称：戸籍謄本
　　戸籍抄本
様式：B版
書式：文書体
用紙：白紙
公印：朱肉印

謄本
香川県小豆郡内海町安田甲144番地90
平成弐拾一年拾壱月拾壱日編製
名氏 内海 太郎
生年月日 昭和弐拾年弐月壱日 父 内海一郎 母 内海和子 長男
生年月日 昭和弐拾年弐月壱日 妻 花子 父 小豆 太一 母 小豆 雅子 長女
生年月日 昭和弐拾年拾月拾六日 夫 太郎 父 内海 一郎 母 和子 長男
この謄本は、戸籍の原本と相違ないことを証明する
平成弐拾七年参月弐拾四日
香川県小豆郡内海町長 坂下 一朗 職印

これからの全部事項証明

名称：戸籍謄本
　　↓
　　全部事項証明
　　戸籍抄本
　　↓
　　個人事項証明
様式：A版
書式：項目別横書き
用紙：地紋紙
公印：黒色の公印
　　（電子印）

（1の1） 全部事項証明

本籍	香川県小豆郡内海町安田甲144番地90
氏名	内海　太郎
戸籍事項 戸籍改製	【改製日】平成17年10月22日 【改製事由】平成６年法務省令第51号附則第２条第１項による改製
戸籍に記録されている者	【名】太郎 【生年月日】昭和45年２月１日　【配偶者区分】夫 【父】内海一郎 【母】内海和子 【続柄】長男
身分事項 出生	【生年月日】昭和45年２月１日 【出生地】香川県小豆郡内海町 【届出日】昭和45年２月４日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成12年12月12日 【配偶者氏名】小豆花子 【従前戸籍】香川県小豆郡内海町安田甲144番地90　内海　一郎
戸籍に記録されている者	【名】花子 【生年月日】昭和49年10月16日　【配偶者区分】妻 【父】小豆太一 【母】小豆雅子 【続柄】長女
身分事項 出生	【生年月日】昭和49年10月16日 【出生地】香川県小豆郡池田町 【届出日】昭和49年10月20日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成12年12月12日 【配偶者氏名】内海太郎 【従前戸籍】香川県小豆郡池田町大字池田2100番地４　小豆　太一
	以下余白

発行番号　00000001
これは、戸籍に記録されている事項の全部を証明した書面である。
平成 17 年 10 月 24 日
香川県小豆郡内海町長　坂下 一朗 職印

個人情報の保護について

戸籍事務をコンピュータ化することにより個人情報（プライバシー）の保護が一層重要となります。

町では内海町情報セキュリティポリシー・戸籍情報システムに係るデータ保護管理規程により、その保護を図っています。

町助役に吉岡忠昭氏再任

9月20日に開かれた9月定例内海町議会で、任期満了（9月30日）となる内海町助役の選任について、吉岡忠昭氏の再任が同意されました。

吉岡氏は昭和18年生まれで62歳。昭和37年に内海町職員となり、オリーブ公園推進対策室長、建設農林水産課長、水道課長などを歴任。平成13年10月、10代目の助役として選任され、今回が2期目です。

合併に向かう今後の町政を担う坂下町長の補佐役として大きな期待が寄せられています。

ポリオワクチン追加接種についてのお知らせ

昭和50年～52年生まれの皆様へ

厚生労働省の調査によると、昭和50年から52年に生まれた方はポリオの免疫を保有している割合が、他の年齢層に比べて低いことがわかりました。そこで、次の場合には再度ポリオワクチンの接種を受けることをお勧めします。

①ポリオウイルス常在国（アフリカ地域・東南アジアなど）に渡航される時

②お子様がポリオワクチン接種を受ける時

希望される方は、下記の連絡先で予約し、予防接種を受けてください。

なお、この場合、任意接種となりますので、自費で受けることになります。（内海病院：5,700円，土庄中央病院：接種を受ける人数によって1人3,000円～8,700円）

接種医療機関	接種日・時間	問い合わせ先
内海病院（小児科）	10月25日㈫、27㈭ 15:00～15:45	☎82－2121 月～金 16:00～17:00
土庄中央病院（小児科）	問い合わせ時に相談します。	☎62－1211 月～金 9:00～17:00

戦没者等のご遺族の皆様へ 特別弔慰金が支給されます

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金等を受ける方がいない場合に、第8回特別弔慰金として額面40万円、10年償還の記名国債が支給されます。

対象となるご遺族は次の順番による先順位のご遺族お一人です。

1．弔慰金の受給権者
2．戦没者等の子
3．戦没者等と生計関係を有しており、かつ、戦没者等と氏が同じである
　①父母　②孫　③祖父母　④兄弟姉妹
4．上記3以外の①父母　②孫　③祖父母　④兄弟姉妹
5．上記1から4以外のご遺族で、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた3親等内の親族

請求期間

平成20年3月31日まで

請求窓口

住民福祉課（☎82－7005）

請求には、印鑑・戸籍抄本等が必要です

温浴教室 10月と11月の予定

月日	送迎地区
10月6日	福田・吉田・当浜・岩谷・橘
10月13日	西村・草壁・安田
10月27日	苗羽・坂手・古江・堀越・田浦
11月17日	福田・吉田・当浜・岩谷・橘

時　間：13時30分～

場　所：サン・オリーブ

※送迎については、電話でお申し込みください。

※10月20日、11月10日、11月24日は休みとします。11月3日は休日です。

※12月1日以降の日程は未定（毎週木曜の予定）ですが、決まり次第お知らせします。

問い合わせ先：

住民福祉課国保係（☎82-7006）

第2回『あいいくまつり』を開催します

愛育会が昨年に続いて楽しいお祭りを計画しました。

みなさんお気軽にお立ち寄りください。

日　時：10月23日㈰10時～12時

場　所：西村公民館

内　容

10時～11時　シャボン玉あそび（さぬきこどもの国移動児童館）

11時～11時30分　音響つき紙芝居

11時30分～12時　風船あそび

問い合わせ先

内海町愛育会事務局（☎82－7038）

みんないきいき健康づくり

インフルエンザを予防しましょう

毎年年末から2月ごろにかけてインフルエンザが流行します。今年の冬もインフルエンザの流行に備え、ワクチンの接種や日常生活のおける予防対策を行う必要があります。

インフルエンザを引き起こすウイルスは、インフルエンザにかかっている人の鼻やのどに付着しています。その人が咳などをすると、空気中に小さなしぶきのように漂い、そこから別の人にうつります。インフルエンザにかかると、急激な発熱や頭痛、腰痛や筋肉痛、体のだるさなど全身に症状が表れます。あわせて鼻水、咳、のどの痛みといった局所的な症状も出ます。インフルエンザはほとんどの場合、数日で治りますが、単なる風邪とは違う重篤な病気であることを忘れないようにしましょう。

高齢者のインフルエンザについて

※「予防接種法」により、満65歳以上の方、満60歳以上65歳未満で一部条件（表参照）に該当する方は、その費用の一部が公費負担されます。それ以外の方が予防接種を受ける場合は全額自己負担となります。

対象者	①満65歳以上の方 ②満60歳以上65歳未満であって、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極端に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方	
接種期間	平成17年11月～平成17年12月までの間	
接種回数	１シーズン１回	
接種費用	自己負担金　1,200円 ※生活保護受給者は無料となりますので、窓口で申し出てください。	
【接種医療機関】		
内海町	米岡医院	☎82－3464
	福田診療所	☎84－2120
	牟礼病院	☎82－1111
	内海病院	☎82－2121
池田町	池田内科クリニック	☎75－1313
	小豆島病院	☎75－0570
土庄町	大森外科医院	☎62－0196
	三枝医院	☎62－0225
	外園医院	☎62－0749
	土庄中央病院	☎62－1211
申込方法	接種を希望する医療機関へ直接お申し込みください。	

※島外の医療機関で接種を希望する場合は、事前に健康増進課保健師までご連絡ください。

問い合わせ先：健康増進課保健管理係（☎82－7038）

インフルエンザの予防対策

- **睡眠**など**休養**をよくとり、**栄養**に気を配る。
- **人込みを避ける**ようにする。
- 室内の**乾燥**に気をつける。
- **マスク**の着用。
- **手洗い**と**うがい**の励行。
- インフルエンザにかかったと思われる場合には**安静**にし、高齢者は長引くと肺炎などの合併症を併発する恐れがあるので**早めに診察**を受ける。
- **予防接種**を受ける。

※流行前に免疫をつけておくことで、発症防止になるほか、かかってしまった場合には重症化を防ぐことができます。

※予防接種を受ける方は、今月号広報に折り込みしている『インフルエンザと予防接種（啓発資料）』を必ずお読みください。

元気もりもり健康食！

今月のテーマ　～カルシウムたっぷりメニュー～

内海町食生活改善推進協議会

ささみロールカツ

栄養価（１人分）

エネルギー	302kcal	カルシウム	160 mg
たんぱく質	17.5 g	塩　　分	0.8 g
脂　　質	19.7 g		

＜材料＞4人分

- とりささみ　4本（すじなし）
- スライスチーズ　4枚
- 人参　1/4本
- さやいんげん　4本
- こしょう　少量
- キャベツ　小２枚
- パセリ　適宜
- レモン薄切り　4枚
- 揚げ油
- 卵　小1/2個
- 小麦粉　大さじ2
- パン粉　40g

＜作り方＞

①ささ身は厚さを半分に切り開き、こしょうを振る。

②人参は拍子切りにして、いんげんと下ゆでする。

③①にチーズをのせ、②を巻いてようじでとめ、小麦粉・とき卵・パン粉の順に衣をつけて揚げる。１個を２つに切り分ける。

④器に千切りキャベツと③を盛り、レモン・パセリを添える。

チーズ1枚にはカルシウムが126mgも含まれます。

高齢者栄養教室を開催します！

内海町食生活改善推進協議会では、高齢者の食生活改善を支援しています。栄養教室にぜひご参加下さい。

月　日	10月21日㈮	10月28日㈮
時　間	10:00～13:00	10:00～13:00
場　所	働く婦人の家	福田公民館
定　員	15名程度	15名程度
参加費	１人200円	１人200円
申し込み期日	10月13日㈭	10月20日㈭

申し込み先　健康増進課　保健管理係（☎82-7038）

対象者　65歳以上の高齢者およびその家族（食生活を改善したいと考えている方）

内　容　講義・調理実習・試食

内海町食生活改善推進協議会
会長　大川さち子さん

10月・11月の保健カレンダー

母と子のすくすくルーム（対象者：平成17年8月生まれ）

10月19日㈬	13:30～13:45受付	介護老人保健施設うちのみ

3・4か月児健診（対象者：平成17年6・7月生まれ）

10月26日㈬	14:00～14:30受付	介護老人保健施設うちのみ

9・10か月児健診（対象者：平成16年2月・平成17年1月生まれ）

10月26日㈬	13:30～14:00受付	介護老人保健施設うちのみ

2歳児歯科健診（対象者：平成15年7・8・9・10月生まれ）

10月21日㈮	13:30～14:30受付	介護老人保健施設うちのみ

※フッ素塗布(料金100円)ができますので手鏡と歯ブラシをご持参ください。

骨粗しょう症検診（対象者：18歳以上の方）

10月６日㈭	13:00～14:00	福祉会館
10月12日㈬	13:00～14:00	内海町保健センター
10月13日㈭	13:00～14:00	福田公民館

料金：2,100円

体脂肪測定・ほくほく体操

10月14日㈮・28日㈮	9:00～11:30	介護老人保健施設うちのみ

献　血　小豆島東ライオンズクラブも応援しています

11月４日㈮	9:30～11:00	小豆警察署
	12:30～15:30	内海町役場

内海町いこいの場（対象者：町内在住の精神障害者で参加可能な方）

10月18日㈫	10:00～15:00	福祉会館
内　容	軽スポーツ、簡単な料理実習ほか	
持参物	参加費200円、米１合、室内用シューズ	

胃がん検診（予約制）

10月11日㈫	内海町保健センター
10月12日㈬	内海町保健センター
10月13日㈭	福田公民館

料金：1,000円

申し込み先：保健管理係　82－7038

第59回 読書週間

本を読んでる君が好き

第27回読書感想文・創作文募集

10月27日から読書週間がはじまるにあたり、町内の小・中学生と小豆島高校生から読書感想文を、また一般の方からは読書感想文および創作文を募集します。本を読んで感動した方や文章に興味をお持ちの方は、ふるって応募してください。

応募の種類
◆A類　自由図書
◆B類　郷土出身作家作品
◆C類　創作、随筆など
（俳句、詩は除きます）

応募作品
1人1点（発表、未発表の別は問わない）

作品提出
小・中・高校生は、学校を通じて、一般は図書館または教育委員会事務局まで必要事項を応募票に記入して提出してください。一般の応募票は図書館、教育委員会事務局にあります。

締切日　平成18年1月20日㈮

問い合わせ先
町立図書館（☎82−0291）

文学賞作品・ベストセラー図書展

読書週間を前にして、文学賞受賞作品や今年のベストセラーなど約50冊と高齢者の方にお薦めする図書もあわせて展示いたします。

なお、展示している作品については、貸し出しもしますので、ぜひこの機会をご利用ください。

期　間
10月18日㈫～11月20日㈰

場　所　図書館ロビー

復刻日本古典文学館

「源氏物語の若紫・末摘花・奥入」「方丈記（巻物）」等6点展示します。平安・鎌倉・江戸時代の作品をお楽しみください。

期　間
10月27日㈬～11月21日㈰

場　所　図書館ロビー

視聴覚資料・CD・カセットテープの貸出

図書館では視聴覚資料およびCD、カセットテープの貸出を行っていますので、皆さんご利用ください。

対　象　町内に居住する方

冊　数　1人5点
（図書、雑誌を含む）

期　間　15日間

※なお、CD、カセットテープの返却ポストへの投函は破損しますので、お手数をおかけしますが、カウンターまでお返しください。

美術ワークショップイン小豆島 2005作品展

去る7月30日～8月2日まで、東京芸術大学美術学部の教授など20人を小豆島に迎えて実施された「芸大ワークショップ」の作品展が次のとおり開催されます。ぜひ、皆さんお越しください。

＜小豆島会場　サン・オリーブ＞
日　時　10月18日㈫～23日㈰ 9:00～17:00
※10月19日㈬は休館

＜高松会場　香川県歴史博物館＞
日　時　10月9日㈰まで　9:00～17:00

フォト集団オリーブ 第43回写真展

「フォト集団オリーブ（内海町文化協会所属）」による第43回写真展が次のとおり開催されます。

日　時
10月22日㈯・23日㈰
9時～18時

場　所
内海町福祉会館2階

小豆郡教育文化祭

小豆郡教育文化祭が、下記の日程で内海町を会場にして行われます。なお、駐車場が混雑することが予想されますので、なるべく乗り合わせてご来場いただきますよう、ご協力をお願いします。

部　門	会　　場	日　　時
科学体験発表会	内海中学校	10月6日㈭ 13:25～16:00
音楽会	内海中学校	10月20日㈭ 13:00～16:00
展示会	内海町B＆G海洋センター 内海町民体育センター	11月12日㈯・13日㈰ 9:00～16:00
講演会	サン・オリーブ 講師　元神戸市王子動物園飼育技師 学芸員　亀井一成 先生 演題　「いのちを学ぶ」 −オリの中からのメッセージ−	11月14日㈪ 13:30～15:30

図書館だより

皆さん、お気軽にご利用ください。　図書館（☎82-0291）

◆ 新刊紹介（一般書）※他に約150冊あります

書　　名	著 者 名
心を癒す音楽	北山　　修
大事なことだけを考える技術	鷲田小彌太
京都冷泉家の八百年	冷泉為人編
経済ニュースがよくわかる本　日本経済編	細野　真宏
私たちの税金　平成17年度版	大蔵財務協会編
老いは楽しゅうございます	岸　　朝子
「プラチナ世代」が日本を変える	篠﨑　紘一
親と子の大学受験ガイド	丹羽健夫ほか
パズルで磨く数学センス65の底力	仲田　紀夫
アトピーっ子も安心の離乳食	梅﨑　和子
絵を見てできる介護予防	大渕　修一
「元気な病人」になる秘訣	高柳　和江
しまえる狭小住宅	田中ナオミ
なにが危険なの？子どもといっしょにインターネット	尾花紀子ほか
お菓子レッスン	飯田　深雪
子供の料理と栄養	本多　京子
タマゴも牛乳もつかわずこんなにおいしいお菓子ができた！	渡邊香代子
全国美術館ガイド	全国美術館会議
ピクトグラム〔絵文字〕デザイン	太田　幸夫
オヤジのための　クラシック音楽入門	帯金　充利
お父さんとエクササイズ！こどもの体力再生	中村　　裕
海のルアー釣りがわかる本	つりトップ編集部
忘れかけた日本語辞典	佐藤　　勝
人生のことは、小説が教えてくれた（郷土資料）	高橋　敏夫
花咲くうた	俵　　万智

◆ 新刊紹介（児童書）※他に約100冊あります

書　　名
ものづくり探検（全５巻）
先崎学の子ども将棋
来栖ちくりん（ゆうひ丘のなかまシリーズ ４冊）
かいけつゾロリの大どろぼう
マジック・ツリーハウス⑭　ハワイ、伝説の大津波
チョコレート工場の秘密
デルトラ・クエスト　Ⅲ―④　最後の歌姫
大どろぼうのおもしろおやつ（大どろぼうのクッキングシリーズ全６巻）
my Book　（えいごは　いかが）
むしむしレストラン
ねずみくんのおんがくかい
にじいろのさかな　まいごになる
注文の多い料理店　ほか（宮沢賢治どうわえほん　全８巻）

◆10月の行事予定

行　事　内　容	日　　時
手作り紙芝居作成日	19日㈬・11/2日㈬10:00～12:00
おはなしの会（幼・児童対象）	６日㈭14:30～15:00
やってみよう！（おりがみ）	６日㈭15:00～15:30
音読タイムの会	６日㈭15:30～
古文書（初級）	８日㈯10:00～12:00
おはなし　ひとみ会	９日㈰14:00～14:30
古文書を読む会	12日㈬14:00～16:00
わくわく おはなし会（1～3歳児対象）	13日㈭10:00～10:30
読書の会	16日㈰14:00～16:00
おはなし　てるき会	22日㈯10:30～11:00
枕草子を読む会	22日㈯14:00～16:00

◆10月のロビー展（貸出可）

年輩の方におすすめする図書展（約50冊展示）	10月16日㈰まで
健康とスポーツと温泉の本展（約50冊展示）	10月５日㈬～11月４日㈮

人権・同和教育シリーズ ⑥⑤

高齢者の人権について

高齢化は、世界的な規模で急速に進んでいます。

日本においても、平成27（二〇一五）年には、4人に1人が65歳以上という本格的な高齢社会が到来すると予測されています。これは、世界に類をみない急速な高齢化です。

豊かな経験や知識がありながらも、年齢を理由に就業や社会活動への参加が制限されるなど、高齢者の人権にかかわる様々な問題が起きています。

最近、特に、介護を要する人への身体的、精神的な虐待の問題を目にしたり、耳にしたりすることが多くなりました。

高齢者に対する虐待の内容としては、脅しや侮辱などによる嫌がらせや言葉で、精神的に苦痛を与える心理的虐待がもっとも多く見られており、その他、介護、世話の放棄（ネグレクト）、身体的虐待、性的虐待があります。

また最近多く見受けるようになってきたのが、第三者が言葉巧みに話しかけ相手を信用させ、高齢者の不動産や預貯金を、無断で名義変更したり、本人の希望する金銭の使用を制限するなどの経済的虐待も、人権侵害の1つとしてあげられます。

人は歳をとれば、程度の差はあっても身体の調子が悪くなったり、判断能力や運動能力が低下したりするものです。認知症や寝たきりなどで介護が必要になる場合もあります。こうした「老化」は、誰にでも等しく訪れます。

一方で、高齢者は、長年にわたり社会の進歩に貢献し、かつ、豊富な知識と経験を持っています。

そのことを理解しない限り、高齢者に敬意を払い、尊重しようという意識が育たず、結果として、今後も虐待などの人権侵害が継続して起こります。

美しい寒霞渓をいつまでも

18日

草壁のボランティア団体である1964（いくむし）会に対し、今年8月に国土交通大臣より感謝状が贈呈されました。これは、寒霞渓まで登る道中にモミジを植え、そのモミジ周辺の清掃作業を行っている業績が称えられての受賞です。これから紅葉の季節を迎え、会員みなさんの植えたモミジが美しく色づき、道行く人々の目を楽しませてくれることでしょう。

勝負は一瞬！

18日

小豆郡青少年柔道・剣道大会が内海中学校において開催され、柔道・剣道合わせて210名ほどの選手が日ごろの鍛錬で培われた技と力を披露しました。会場内には気合のこもった声が響き、緊迫した好試合が繰り広げられていました。

いつまでもお元気で

18日・19日

町内各地区で恒例の敬老会が開催されました。坂手地区の敬老会では、参加者の孫やひ孫にあたる幼稚園児からのプレゼントがあり、参加者の皆さんは思わず顔をほころばせていました。

ハイカラな料理のお味は？

20日

高齢者の食生活の改善を目的に内海町食生活改善推進協議会が主催の高齢者栄養教室が坂手公民館において開催されました。歳をとってからも肉を積極的に料理に取り入れるといった講義を受けた後、実際に料理を作りました。普段あまり口にしない食材を使った料理や、調理方法に新しい発見があったようです。

（７ページに10月の同教室の案内を掲載しています）

皆さんからの情報もお待ちしています！
電話82－7002

まちのわだい 9月

とれたて野菜と私、どちらもピチピチ！

14日・15日

町内95歳以上のお年寄りを対象とした高齢者訪問が行われ、坂下町長がお年寄り宅を訪ね、記念品を贈って長寿を祝いました。ある訪問先では、ご自分で作られたピーマンとかぼちゃを手に記念撮影と、茶目っ気たっぷりなところを見せていました。

実りの秋を迎えて

2日

5月に植えた稲が、たわわに実って、この日、安田幼稚園児みんなで刈り取りました。年長のすみれ組は、稲刈り3回目のベテラン(？)らしく手際よく稲を刈っていました。年明けにはこのお米を売ったお金でもち米を買い、もちつき大会をするそうです。

力を入れるときは息を吐いて・・・

16日

9月2日から、サンオリーブにおいて60歳以上の高齢者を対象に介護予防を目的とした筋力トレーニング教室が開催されています。この日は初めてトレーニングマシンを使ってトレーニングを行いました。参加者の皆さんは、指導員の指示のもと、動作と呼吸に注意しながらトレーニングに励んでいました。

参加者からは「トレーニングをして疲れたというより、色々な機具を使って楽しくできた。これからも続けてやっていきたい」との声があがっていました。

石綿による健康相談窓口をご利用下さい

このたび香川産業保健推進センターにおいて次のとおり集中相談日を設けますのでご利用下さい。

日　時：10月14日㈮10:00～16:00
11月18日㈮10:00～16:00
12月16日㈮10:00～16:00

会　場
香川産業保健推進センター
高松市古新町2-3
三井住友ビル4階
（☎087-826-3850）

10月17日（月）～23日（日）秋の行政相談週間です

国の仕事や県・市町の仕事について、「困っていることがある」、「こうしてほしい」、「苦情を申し出たが、説明や措置に納得がいかない」などの苦情や意見･要望をお持ちの方はありませんか？

総務省の行政相談制度では、このような国民の皆様の声をお聞きし、解決を促進したり、行政運営の改善を図っています。

当町では、塩本悦子さんが総務大臣から行政相談委員として委嘱され、皆様からの苦情などをお聞きしています。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談下さい。

日　時：10月19日㈬10:00～15:00
場　所：内海福祉会館
問い合わせ先：四国行政評価支局行政相談課（☎ 087-831-3103）

無料労働相談会

香川県と香川労働局では、解雇、退職、賃金未払いなどの労使関係上のトラブルについて、弁護士などによる無料労働相談会を開催します。お気軽にお越し下さい

日　時：10月29日㈯、30日㈰
12:00～16:00
場　所：JR高松駅2階（改札口の上）
対象者：県内の事業所にお勤めの労働者、使用者
相談員：弁護士、大学教授など
費　用：無料
申込み　直接会場へお越し下さい。
主　催：香川県労働委員会、香川県、香川労働局
問い合わせ先：香川県労働委員会事務局
（☎ 087-832-3722）

お知らせ

労働保険（雇用･労災保険）の加入手続きは、お済みですか？

〔10月は労働保険適用促進月間です〕

労働者を1人でも雇用している事業所・商店などは労働保険に加入しなければなりません。

また、1週間の所定労働時間が20時間以上のパートタイム労働者は一定の要件を満たせば雇用保険の被保険者となり、このような被保険者のみ雇用している事業所も適用事業所となります。

問い合わせ先
ハローワーク土庄（土庄公共職業安定所）
（☎ 62-1411・FAX 62-1412）

香川県最低賃金改定について

「あっそうだ！今年の最低賃金いくらかな？」
香川県最低賃金が平成17年10月1日から次の通り改定されました。

時間額　625円

問い合わせ先：香川労働局賃金室
（☎ 087-823-7283）

有害鳥獣（シカ）駆除について

10月8日から11月6日まで、内海町内ほか、小豆郡内において、銃によるシカの駆除を行います。

山に入るときは、白い帽子をかぶるなど、十分注意して下さい。

問い合わせ先　建設農林水産課
（☎ 82-7010）

インフルエンザ予防接種について

内海病院では、小児科と内科で10月5日㈬からインフルエンザ予防接種の予約受付を開始します。ご希望の方は、平日の午後4時から5時までの間に電話で予約してください。

小児科では、11月2日㈬から接種を開始しますが、年内はインフルエンザ予防接種が優先されますので、ほかの予防接種が変更となる場合があります。

また、内科も11月2日㈬から開始し、予約による接種は12月22日㈭までとなり、翌年1月以降は、内科外来での接種となります。内科の場合、予防接種の場所が日によって変更しますので、当日ご確認下さい。

なお、インフルエンザ予防接種は任意接種ですので、自費で受けることになります。接種料は、県内市町から委託を受けた高齢者の方は11月・12月に限り1,200円、幼児・小学生の方は2,000円、それ以外の方は3,000円になります。

「統合失調症家族教室」のご案内

今年度も統合失調症の患者を持つ家族を対象とした教室を開催することになりました。

参加ご希望の方は、ぜひお申し込み下さい。

開催日時およびプログラム

第1回	日 時	10月12日㈬14:20～16:20
	内 容	統合失調症を理解するために 病気の実態、原因、症状、経過など
	講 師	香川県精神保健福祉センター 長楽鉄乃祐　医師
第2回	日 時	10月26日㈬13:30～15:30
	内 容	家族の対応の仕方について 精神障害者が利用できる保健と福祉の制度 ディスカッション
	講 師	小豆総合事務所 精神保健福祉担当職員

開催場所：小豆総合事務所東館 3階会議室
対　　象：統合失調症を発病して、おおむね10年以内の方の家族および保護者
受 講 料：無料
申込方法：10月7日㈮までに、電話か文書にて受付
申込み・お問い合わせ先
香川県小豆総合事務所　精神保健福祉担当
（☎62-1373）

リサイクル情報（9月受付分）

【譲ります】
- 運動靴　小学生用新品　無償
- 上履き　23㎝　無償
- チャイルドシート　4～5才用　無償
- コンビラック　0ヶ月～2才用　無償

【求めます】
- 苗羽小学校男児用冬制服上下　無償

9月号に掲載したジュニアシート・ベビーベット・ベビースケール・チャイルドシートは、リサイクルできました。ご協力ありがとうございました。

☆リサイクル情報の受付時間
月～金曜日の8：30～17：15まで
（土日、祝祭日および上記時間以外は受付できません。）

リサイクル用品の情報をお待ちしています。環境衛生課内（☎82－7008）

情報あれこれ うちのみ インフォメーション

10月　OCTOBER

募　集

小豆島での間伐見学ツアーの参加者を募集します！

間伐材を使った家づくりと環境との関係に関心を持ってもらうため、間伐見学ツアーを実施します。ぜひ、ご参加ください。

日　　時：10月23日㈰ 10:45分～15:00（小雨決行）
※参加者は10:45までに現地集合
※会場は土庄神懸線27号線小豆島スカイライン沿いの銚子渓から四方指に向かって約３キロ程度行った左側
※お車はなるべくお乗り合わせの上お越し下さい。
間伐場所：土庄町肥土山字嶮峠山（けんそ）
募集対象：100名程度（木の家に暮らしたいと思っている方、家づくりと環境の関係に興味のある方、間伐現場をぜひ見てみたい方）
募集期限：10月14日㈮
参 加 費：無料
持 参 物：弁当、水筒、雨具、山を歩くのに適した服装、靴など
申込み・問い合わせ先
香川県小豆総合事務所　森林整備室
坂　本（☎0879-62-5650）
氏名、参加人数、住所、連絡先をお知らせください。

香川県木材士による木材教室受講生の募集について

木材利用の重要性を普及啓発するために木に関するあらゆる分野の内容を網羅した内容の濃い教室を8回開講します。

開講日および時間
11月9日・16日、12月7日、1月26日、2月8日・22日、3月8日・22日
いずれも水曜日18:00～20:00まで
場　　所：高松市片原町11-1
高松市生涯学習センター　研修室
（琴電片原町駅下車徒歩1分）
募集人員：50名程度（先着順）
経　　費：無料
募集期間：10月10日～31日まで
申込み方法：電話またはファックスで申し込んでください。
（☎087-881-9342）
（FAX 087-881-9338）

小豆島准看護学院 生 徒 募 集

募集人員：定員15名
修業年限：2年
受験資格：高等学校以上卒業者
中学校卒業者
試 験 日：10月30日㈰ 13:00～
試験場所：小豆島准看護学院（内海病院北隣／3階建ての建物）
試験科目：国語、数学、面接
受 験 料：10,000円
願書受付期間：10月21日㈮～27日㈭
入学後の奨学金：高卒者　72,000円
（月額）　中卒者　63,000円
受験手続など詳細は、下記までお問い合わせください。
小豆郡医師会立小豆島准看護学院
（電話・FAX 82-0498）

レクリエーション・インストラクター養成講座 小豆島教室・受講者募集

「共にあそび、楽しいをつくる」をキーワードに、地域や業務の現場で生き生きライフを展開する人材の育成を図ることを目的に、平成17年10月から来年3月まで、池田町のふるさと村を主な会場として11回の講座を開催します。1回だけの参加でも構いません。ご自分の都合にあわせて“楽しいをつくる”ひと時に参加してみませんか？

日　時：第1回　10月30日㈰
9:30～16:30
会　場：池田町ふるさと村
受講料：１１回分前納で11,000円
参加の都度なら1回1,200円
申込み・問い合わせ先
小豆島ふるさと村（陶山）
（☎ 0879-75-2266）
香川県レクリエーション協会事務局
（☎ 087-862-7078）

町民交通傷害保険 加 入 者 募 集

町民交通傷害保険は、町民がお互いに連帯し、交通事故によって傷害を受けた方を救済するための制度です。もしものときに備えて、家族ぐるみで加入されることをお勧めします。現在加入されている方は、10月末で保険加入期間が切れますので、継続のお申し込みをしてください。
なお、今月の広報にパンフレット兼加入申込書を折り込んでいますので、ご利用下さい。

加入対象者：内海町在住の方
保 険 料：1人1,200円（1年分）
途中加入は月額100円
手続きに必要なもの
加入申込書・保険料・印鑑
申込み・問い合わせ先
住民福祉課（☎ 82-7004）
役場福田支所（☎ 84-2050）

相　談

心配ごと相談所の開設

内海町社会福祉協議会では、毎月１回、心配ごと相談所を開設しています。お気軽にご相談ください。

日　時：10月11日㈫13:30～15:30
場　所：内海町福祉会館

お買い物は地元商店を使いましょう。

リレーエッセイ

お達者なんな（231）

ふるさとは今も「福田村」

大和　猛（旧姓・森本　福田出身・62歳）

来年、内海町は小豆島町になるという。この節目に「福田村史・葺田の里」が上梓された。編纂20年の歳月が醸す味は濃厚で、愛蔵したい1冊である。この機を逸して刊行の時はないという編集委員諸氏の決断に拍手を送りたい。

「村」は行政の都合で何度も帰属を変えられてきたが、昭和32年の合併では民意により内海町となった。中学生だった僕はその結果に快哉を叫んだ記憶がある

故郷の原風景「猫石」

が、心底の「ふるさと」はその後も「福田村」のままである。さらに突き詰めるとそれは、日暮れに「ご飯やでェ～」と呼ぶ母の声が届く範囲、玉比賣さん、あたらっさん、ちんじんさん（どんな漢字を書くのか未だに不明）この3地点を結ぶ尾崎庄の一隅になる。この辺のことなら村の人を「アッキャ！」（福田村固有の感嘆詞）と云わせる秘話もあるし、そんな記憶の映像は、遠く離れて暮らせばなおさら、年を経るほどに鮮明になるようだ。

ここに掲載された230編のエッセイにも、「いまはむかし」の記憶が多数記されている。これ等はまさに「内海」の自然と暮らしを体験で綴った貴重な民俗資料と言える。

この連載は内外に好評と云うから、将来も継続されるとは思うが、この際「お達者なんな・内海町時代編」という冊子にして（今ならDVD？）保存すべき値打ちがあると思うのだが、いかがだろう。

ところでこのエッセイのバトン、以前一度は僕の手に渡りかけたが、ある事情でボツになり、その後の行方は知る由もなく2年が過ぎた。それがなんとこの度、ブーメランのように僕の手に帰ってきたのである。あの時、福田村の友にバトンを渡したいという僕の願いが逆回りで叶ったのである。

60余年の人生で折々に感じる「見えざる神の手」のなせる業なのか？

さらなるバトンの軌跡を楽しみに、次の走者を選びたい。

わが庭のイタンズリとオリーブの前で社交ダンスのポーズ

次回は森　はるみさんに執筆をお願いしています。

おめでた　おくやみ

8月21日から9月20日まで

◎出生（10人）

赤ちゃん	性別	保護者	地区
平間隆仁	男	隆司	神懸通
中野鼓太	男	光章	草壁本町
赤根里音	女	香織里	〃
萬代瑛介	男	正道	安田
中島勝洋	男	勝則	苗羽
黒田日向太	男	良一	〃
黒田陽斗	男	良一	〃
木下伯斗	男	保伯	〃
三木心優	女	大輔	〃
泉伽怜	女	章治	福田

◎死亡（8人）

氏名	歳	世帯主	地区
石田光義	76	敏子	西村
藤原美代子	84	本人	〃
和佳八重子	78	勝武	草壁本町
玉垣ミサコ	89	孝昭	片城
増田茂木	90	博	苗羽
山本勲	95	本人	〃
黒島ウタ子	91	本人	田浦
田村サキ子	79	本人	福田

※掲載辞退の方は、届出時にお知らせください。

交通事故・火災・救急件数（町内8月分）

区分	件数	1月からの累計	昨年同期
交通事故	9	41	42
負傷者	9	57	49
死亡者	0	0	0
火災	0	9	6
救急	38	329	315

善意の寄付

（敬称略）

○内海病院へ
流不老会（西村）

○内海町社会福祉協議会へ
豊寿園（池田町）

○介護老人保健施設老健うちのみへ
黒島　清子（安田）

▼お詫び

広報9月号12ページまちのわだいのコーナーで島太鼓「橄攬」と記載しておりましたが正しくは「橄欖」です。訂正してお詫びいたします。

編集後記

さわやかな秋風の吹く中、町内各地で運動会が開催されました。両親や祖父母の熱い視線の先には、堂々とした演技を披露する子どもたち。「あ～成長したなぁ」と実感する時なのではないでしょうか？

この広報紙は再生紙（40％）を使用しています。

まちの人口／11,922（-10）　男5,637（-2）　女6,285（-8）　世帯数4,858（+1）

【9月1日現在（ ）は前月比】